

令和3年度地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 高島市 (都道府県: 滋賀県)
 本事業の担当部局名 子ども未来部 子育て支援課

事業メニュー	優良事例の横展開支援事業		
区分	機運醸成の取組		
関連事業メニュー	2.2.6 その他、各地域において、結婚、妊娠・出産、乳児期を中心とする子育てに温かい社会づくり・機運の醸成に向けた、当事者及びその他の社会のあらゆる構成員の意識や行動の改革をもたらそうとする取組		
個別事業名	高島市結婚・子育て応援ネットワーク事業	新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間	交付決定日 ~ 令和4年3月31日		
対象経費支出予定額 ※(注)1	R2:2,934千円⇒ 3,029,000 円		
各区分における取組の全体像及びその中での本個別事業の位置付け ※(注)2	高島市では、婚姻数の上昇に向け、 ・結婚相談窓口の設置 ・縁結びボランティアの育成および支援 ・若者が集えるサークル活動の支援 ・企業・団体への情報提供を行うプロモーターの配置(本個別事業①) ・若者対象のワーク・ライフ・バランス講演会の開催 といった、総合的な取組を展開している。 本個別事業においては、企業・団体へ訪問し結婚や子育て情報の提供を行うプロモーターを結婚相談窓口を委託している法人に配置することにより、企業等に対して啓発を行い、結婚支援に対しての機運の醸成を図る。		

個別事業の内容	<p><現状と課題> 高島市では、平成30年度から、プロモーターを配置し、企業・団体等に結婚支援に対して積極的に関わっていただくよう啓発している。また、訪問した企業等に呼びかけ人事担当の交流会を開催し、情報交換や結婚や子育てに関する職員研修会の内容の検討等を行っている。 令和元年度には若手従業員を対象とした、ワーク・ライフ・バランスの研修を行ったが、個人の努力だけではこれを推進することは難しいことから、企業等を巻き込んだ啓発が必要である。 また、企業訪問時には、国・県が作成されたパンフレット等を利用しているが、地域課題等を反映したものではないため、地域事情に応じたチラシを作成する必要がある。 さらには、アンケート調査の結果から独身である理由について、適当な相手にめぐり合わないとする意見も多くあることから、出会いの場の提供も重要な課題となっている。昨年度から、自主的に出会いの場を提供できる団体を創出するための事業を行っているが、令和2年度において事業の安定的な定着を図れる活動には至らなかった。そのため今年度においては、実効性を高めるために、事業の定着化を図る活動が必要である。</p> <p><課題への対応> この課題に対応するため、プロモーター活動に加え、令和3年度は事業の実効性を高めるため、継続して次のことを行う。 ①ワーク・ライフ・バランスの講演会の開催 企業・団体の人事担当者向けの講演会を開催します。令和2年度については、経営者の方、企業・団体の人事担当者の方、講演内容に関心がある方など広く参加者を募り実施した。 ②啓発用チラシの作成 企業等訪問時等に使用する啓発用チラシを作成 ③市内のホテルや飲食店などと協働した婚活の場の創設 市内のホテルや飲食店などと協働し、婚活はもとより手軽に若者が集えるような場の提供ができるよう、イベントを行う際のアドバイスや参加者の募集について支援する。また、自主的な婚活の場の創出機会を増すため、昨年度より支援する団体数を増やす。 令和2年度については、市内2団体へ自主的な婚活の機会創出のための支援を行った。</p> <p>②啓発用チラシの作成 チラシ印刷費 ・ワークライフバランスに係る啓発チラシ @5. 0円×1,000部=5,000円(市内公共施設(30か所)へ5部・事業所(150か所)へ5部配付、100部は市役所にて備付け配布) ・出会いの場イベント告知 @12. 0円×500部=6,000円(事業所(150か所)へ3部配付、50部は市役所にて備付け配布) ・結婚支援事業関係のお知らせチラシ(市民向け) @6. 0円×4,800部=28,800円 (市内公共施設(3</p> <p>①ワーク・ライフ・バランスの講演会開催費用 講演会講師謝礼 @50,000円×1回= 50,000円 旅費費用弁償 10,000円 開催案内チラシ印刷費 @7. 0円×500部 = 3,500円(事業所(150か所)へ3部配付、50部は市役所にて備付け配布) 郵便代 @94円×100通×1回 =9,400円</p>
---------	---

②啓発用チラシの作成

チラシ印刷費

・ワークライフバランスに係る啓発チラシ

@5,000円×1,000部=5,000円(市内公共施設(30か所)へ5部・事業所(150か所)へ5部配付、100部は市役所にて備付け配布)

・出会いの場イベント告知

@12,000円×500部=6,000円(事業所(150か所)へ3部配付、50部は市役所にて備付け配布)

・結婚支援事業関係のお知らせチラシ(市民向け)

@6,000円×4,800部=28,800円

(市内公共施設(30か所)へ25部・事業所(150か所)へ15部配付、1,800部は市役所にて備付け配布・イベント時配布)

③市内のホテルや飲食店などと協働した独身者対象セミナーの開催

郵便代 @94円×100通×1回=9,400円

開催案内チラシ印刷費 @7,300円×1,000部=7,300円

(市内公共施設(30か所)へ5部・事業所(150か所)へ5部配付、100部は市役所にて備付け配布)

講師謝礼 @50,000円×3回=150,000円

旅費費用弁償 @10,000円×3回=30,000円

会場使用料 @50,000円×1回=50,000円

※今後、婚活の場の提供をするホテルや飲食店が増えるよう、令和3年度は3店舗を選定し、ワークライフバランスやライフデザイン等をテーマとしたセミナーを実施する。**※具体的なテーマについては調整中**

協力いただくホテルまたは飲食店には、場所の提供に加え、企画にも協力いただく。

一度は当事業の委託の相手方との協働によりノウハウを学んでいただき、次回以降、自走してもらえる経験を積んでもらうことを目標とする。

〈次年度以降に向けた事業の方向性〉

平成30年度から4年に渡りプロモーター活動を行うことにより、市内の企業等とのつながりができつつある。令和4年度以降については、一定の成果があったとしプロモーターの活動は終了することとする。ただし、引き続き行う結婚支援事業において、今まで培った企業等との関係を深めつつさらに連携を図る。

【事業実施にあたっての留意点】

事業の実施にあたっては、実施要綱の記載の留意事項を踏まえて実施することとする。

		KPI項目	単位	目標値	現状値
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4		プロモーターが働きかけを行った企業団体数	団体	100	92
		子育て支援体制の整備等に取り組み始めた企業団体数	団体	10	—
		①講演会における参加目標人数	人	30	—
		①ワーク・ライフ・バランスの大切さを考えるきっかけとなった参加者割合	%	50	—
		①講演を友人等に薦めたいと思った参加者の割合	%	80	—
		③若者が集えるイベントの開催件数	件	3	1
		③イベントを友人に薦めたいと思った参加者の割合	%	60	—
		③イベントへの参加目標人数(10人×3回)	人	30	—
		③ワークライフバランスやライフデザインの大切さを考えさせられた参加者の割合	%	50	—
	個別事業の内容	・他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)5	県が開催する市町村担当者会議やいはぐプロジェクト応援団ネットワーク会議に出席し、情報共有を積極的に行う。		
・民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法※(注)6		企業・団体等への参画を積極的に呼びかけ、連携を図る。			
・男女共同参画部局など関係部局等との連携・配慮事項 ※(注)7		※優良事例の横展開支援事業又は重点課題事業を実施する場合、記載してください。 (関係部局等) 高島市人権施策課 (配慮すること) 企業訪問を行う際、特定の価値観の押し付けにならないよう、内容について助言を得る。			
・委託契約の有無及び契約方式 ※(注)8	※優良事例の横展開支援事業又は重点課題事業を実施する場合、記載してください。 <input checked="" type="checkbox"/> 有(以下の①～③から該当するものを選択してください) <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> ①企画提案方式(プロポーザル方式、コンペ方式) <input type="checkbox"/> ②競争入札方式 <input type="checkbox"/> ③随意契約(事業の内容) (随契の理由)				
・システム等導入に係る管財部局の確認 ※(注)9	※優良事例の横展開支援事業又は重点課題事業を実施する場合、記載してください。 該当する取組の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 (取組名:) 有の場合の担当部局:				